平成30年9月20日

*第53回獅子児祭　イベント部門　報告＆引継ぎ*

映画研究同好会

　夏休み中の合宿にて撮影した映像を基に短編映画を作成、それを当日発表した。

まず、映研側の課題を挙げる。

1. 絶対的に尺に対する映画の長さが足りていない。30分の尺に対して本編が５分程度だった。
2. 最終的に映画が完成した時、文化祭当日の一週間前を切っていた。後の監査、それを受けての調整の為の期間を考慮すれば、夏休み中に撮影のみならず編集もしてしまうのが望ましい。
3. 映画そのものについては、内容は興味深いものであったが、肝心の演者の声が周りの雑音に掻き消されてしまっていた。映研側に工夫を求める。

そして次に、イベント部門側の課題を挙げる。

* 1. 一日目、朝からプロジェクターのキャップを間違ったものを装着してしまい、レンズを傷つけ、結果として一日目の映研の発表の機会を奪ってしまった。
  2. 当日、放光館ホールにて準備に手間取ってしまい、時間が10分程度押してしまった

第54回獅子児祭イベント部門への引継ぎとして、文化祭当日に音響や映像の準備に時間がかからないように、各団体の生徒と担当者で事前にそれらの準備の練習を念入りにすること。そしてプロジェクターのキャップは適切なものを装着すること。

イベント部門映画研究同好会担当　\*\*\*[諸事情により削除]\*\*\*